

期間入札におけるくじの方法

- 1 入札参加者は入札書に任意の3桁の数値（くじ番号）を記入する。（①）ただし、くじ番号が未記入の場合、又は判読し難い場合は、契約課が任意の数字を決定するものとし、原則として入札金額の上位3桁の数字とする。（くじ番号が未記入の場合等は、契約課に数字の決定を委任したものとみなす。）
- 2 同額（点）入札者のくじ番号を合算（②）し、同額（点）入札者数で除した「余り」（③）を求める。
- 3 次により同額（点）入札者に0から順位を付す。
 - (1) 開札日が奇数日のとき 競争入札参加者名簿の事業者番号の昇順（④-1）
 - (2) 開札日が偶数日のとき 競争入札参加者名簿の事業者番号の降順（④-2）
- 4 同額（点）入札者のくじ番号を合算し、同額（点）入札者数で除した「余り」と同じ順位の者をくじ当選者とする。（⑤）

例) 同額（点）入札者が3者（E社/F社/G社）の場合

入札参加者	E社	F社	G社
番号	9100000010	9100000020	9100000030
入札書記載のくじ番号①	839	026	224
くじ番号の合計（3者）②	839+026+224=1089		
合計を同額（点）入札者数で除した余り③	1089÷3=363 余り0		

この場合はE社が当選

開札日が奇数日のとき

入札順位（番号 <u>昇順</u> ）④-1	0（⑤）	1	2
落札者	E社		

この場合はG社が当選

開札日が偶数日のとき

入札順位（番号 <u>降順</u> ）④-2	2	1	0（⑤）
落札者	G社		